

# J 5 5 1 USBドライバ再導入マニュアル

2012/08/31  
株式会社ワークジョイ

J 5 5 1をパソコン（以下PC）とUSB接続する際に、採用されている接続デバイスの都合によりPC側にドライバソフトの導入が必要になっております。導入にあたりましてはインターネット接続と、プラグアンドプレイによる自動インストールを利用しております。これは、

○インターネット接続した状態であればUSBケーブルを接続するだけで導入が完了する

○導入時期に応じた最新版がインストールされる

などメリットが大きい方式なのですが、反面、

- ・インターネット接続しないままJ 5 5 1を接続してしまった
- ・インターネット接続環境の影響
  - ・セキュリティ設定による影響
  - ・インターネットプロバイダの接続形態の問題
  - ・ファイヤーウォール等の接続設定の問題

等の原因により、ドライバソフトの導入に失敗するケースが在る様です。

そこで、ある程度のPC操作を伴った方法で不具合を回避する必要があります。

## PC操作による不具合状態の回避とドライバソフト導入

ドライバソフト導入に失敗した場合の回避方法として

- ① 再度自動インストールを試みる
- ② インターネット上のドライバソフト発行元からドライバソフトを入手して導入する

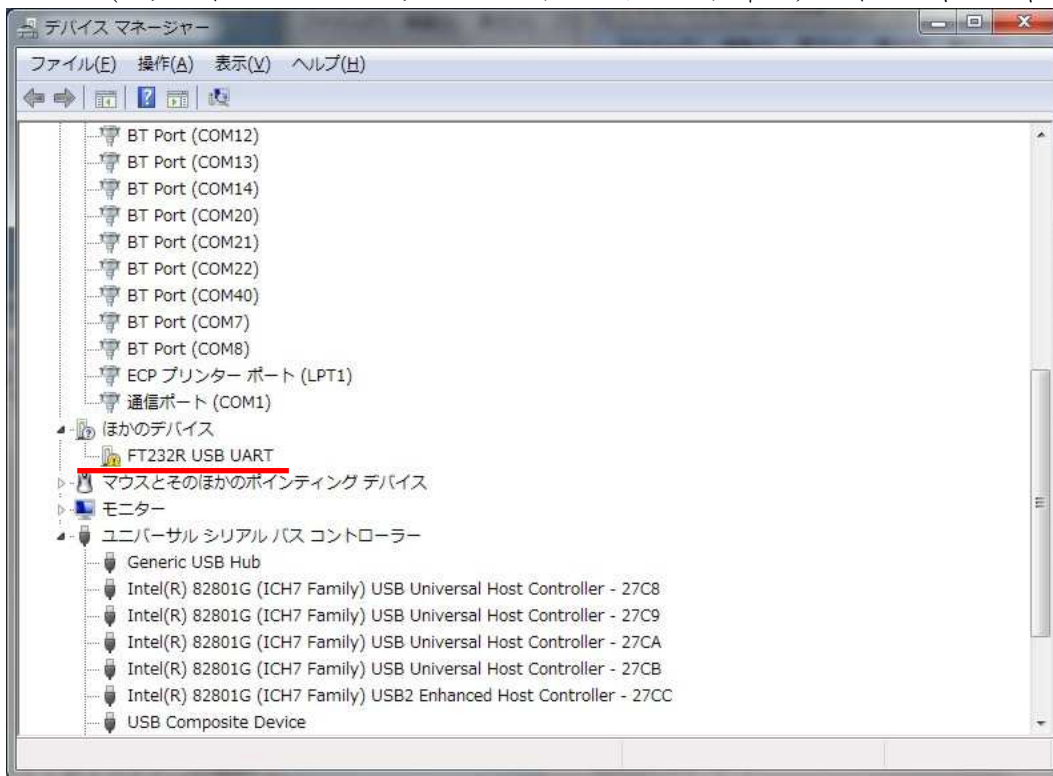
上記の方法が挙げられます。

①の方法で改善されなかった場合は、②の方法を採る事になります。②の方法で改善出来ない場合はPCの動作環境に何らかの原因があると考えられますので、PCの販売元、製造元へご相談下さい。

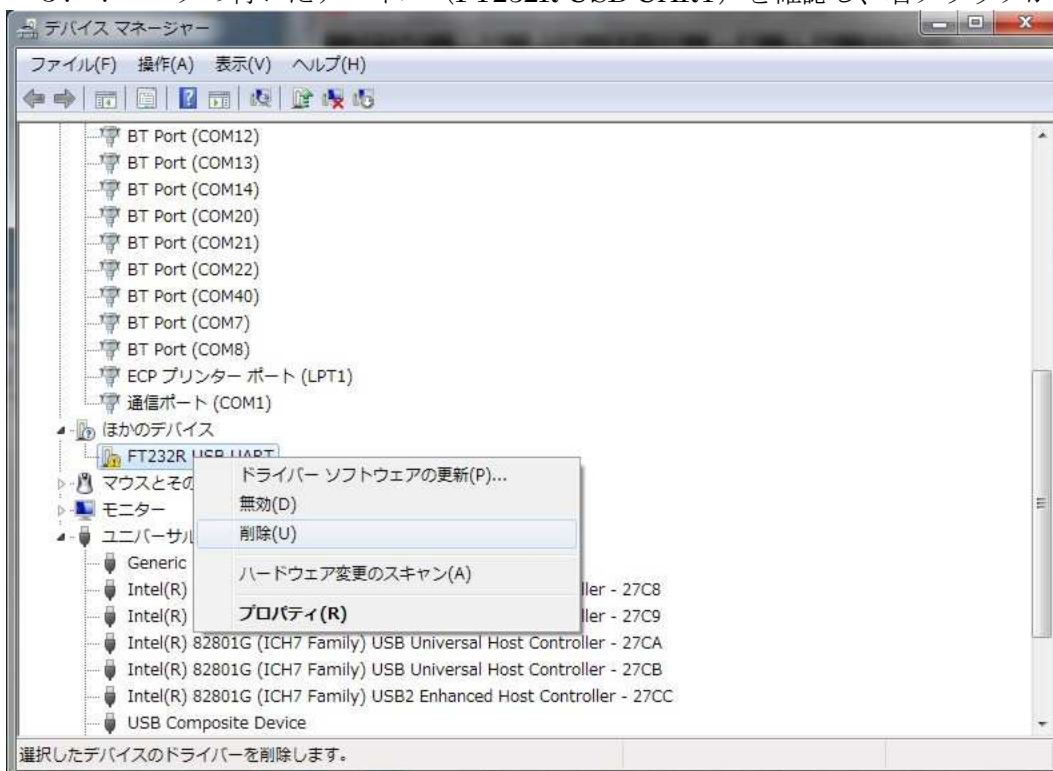
対象OSは windowsXP SP3 以降になります。

①再度自動インストールを試みる方法

1. J 5 5 1 を接続する。インターネット接続を済ませておきます
2. デバイスマネージャを開きます  
(スタート>コンピューター>システムのプロパティ>デバイスマネージャの順にウィンドウを開く)



3. !マークの付いたデバイス (FT232R USB UART) を確認し、右クリックから削除を選択します

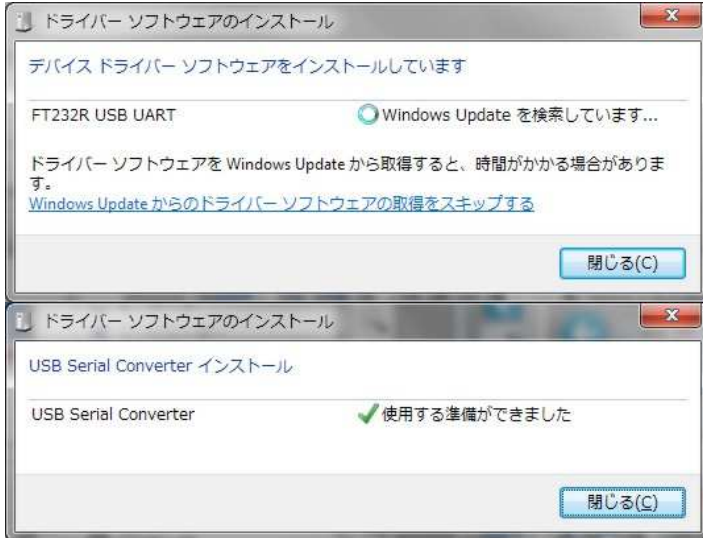


4. 削除の確認をされるので、同意して削除されたのを確認します

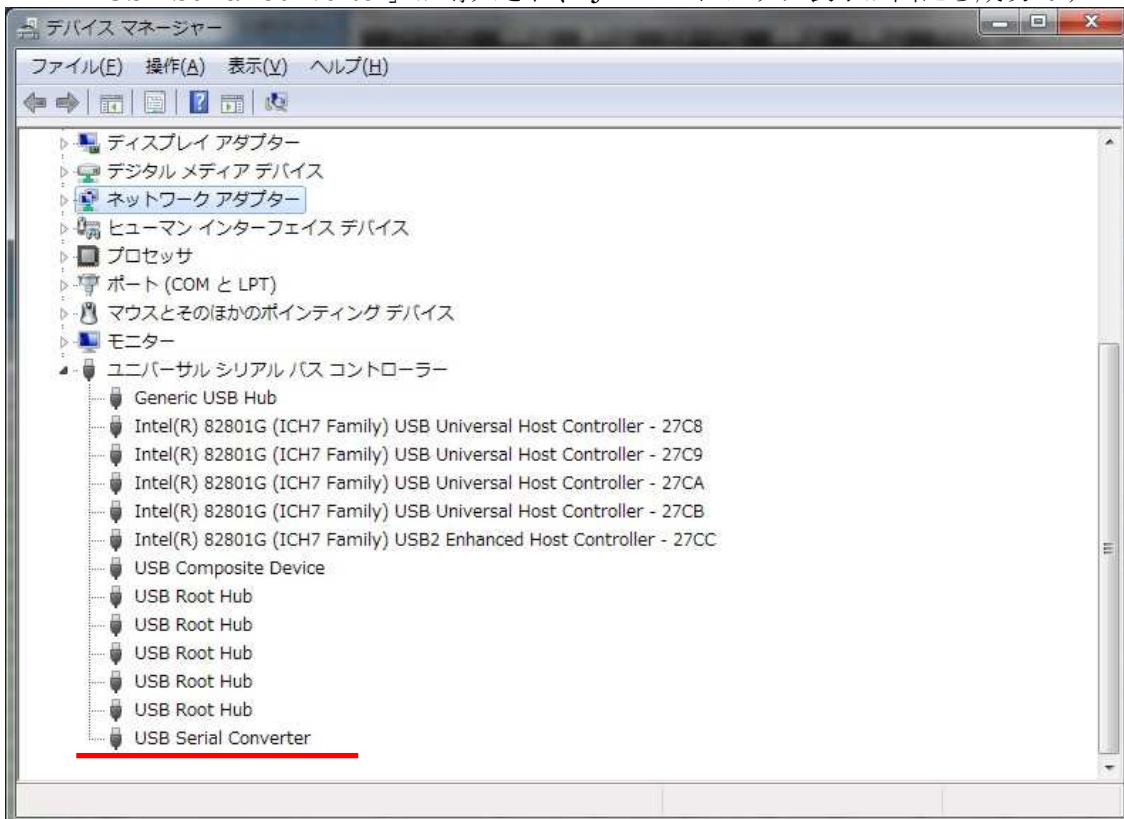


5. J 5 5 1 を切り離し、10 秒程待つて再度接続します

6. インターネットを介してドライバソフトのインストールが始まります



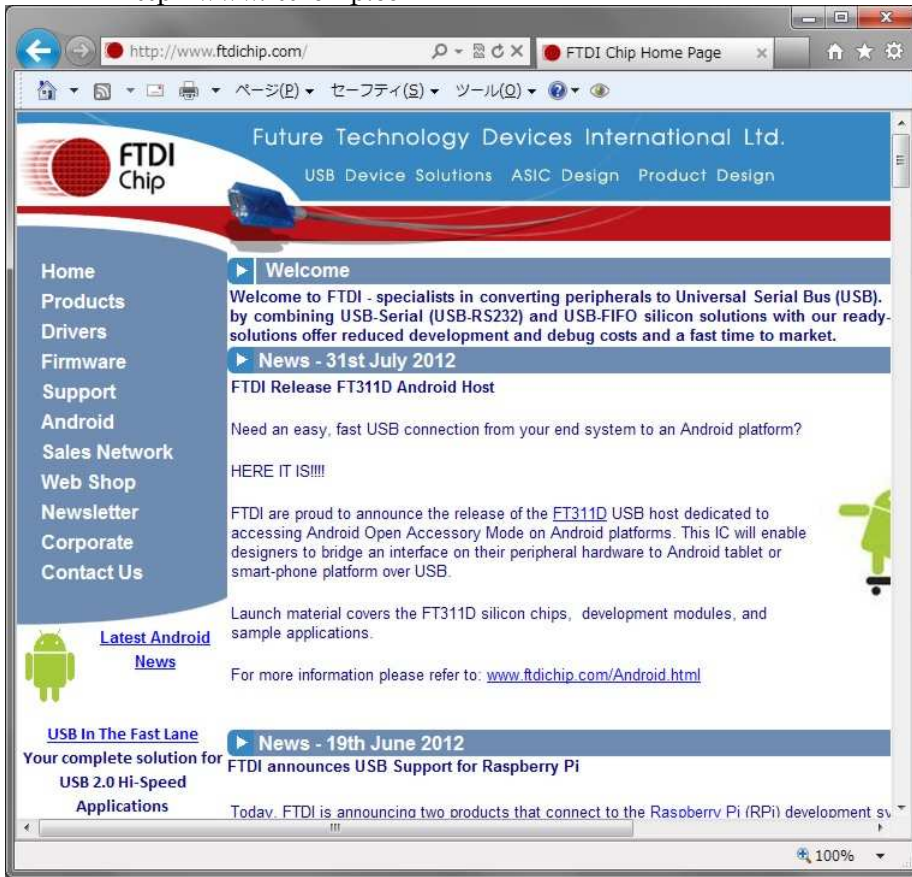
7. 「USB Serial Converter」が導入され、J 5 5 1 にプラグ表示が出たら成功です



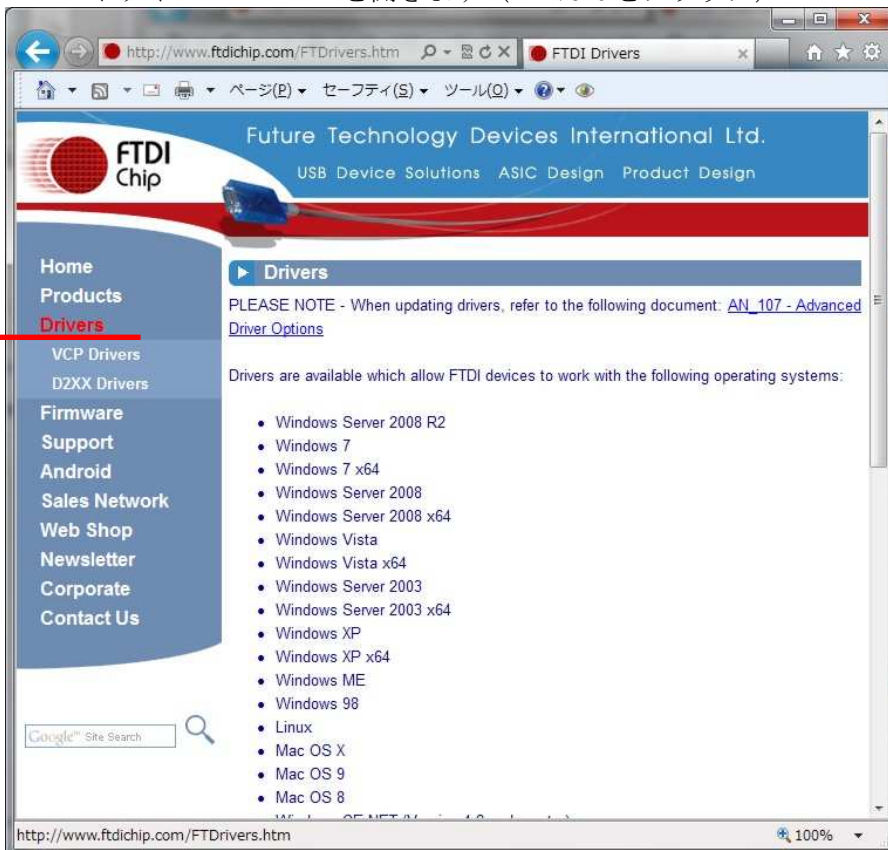
②インターネット上のドライバソフト発行元からドライバソフトを入手して導入する方法

1. J 5 5 1 を PC から切り離しておきます
2. F T D I (デバイス製造元) のサイトへ接続します

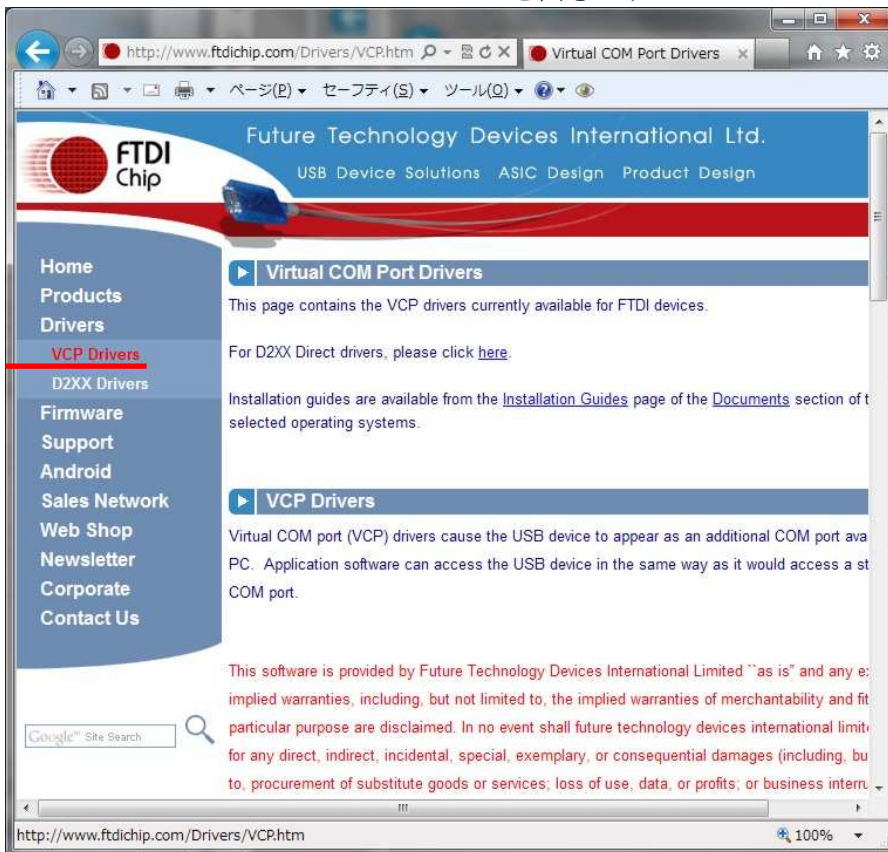
<http://www.ftdichip.com/>



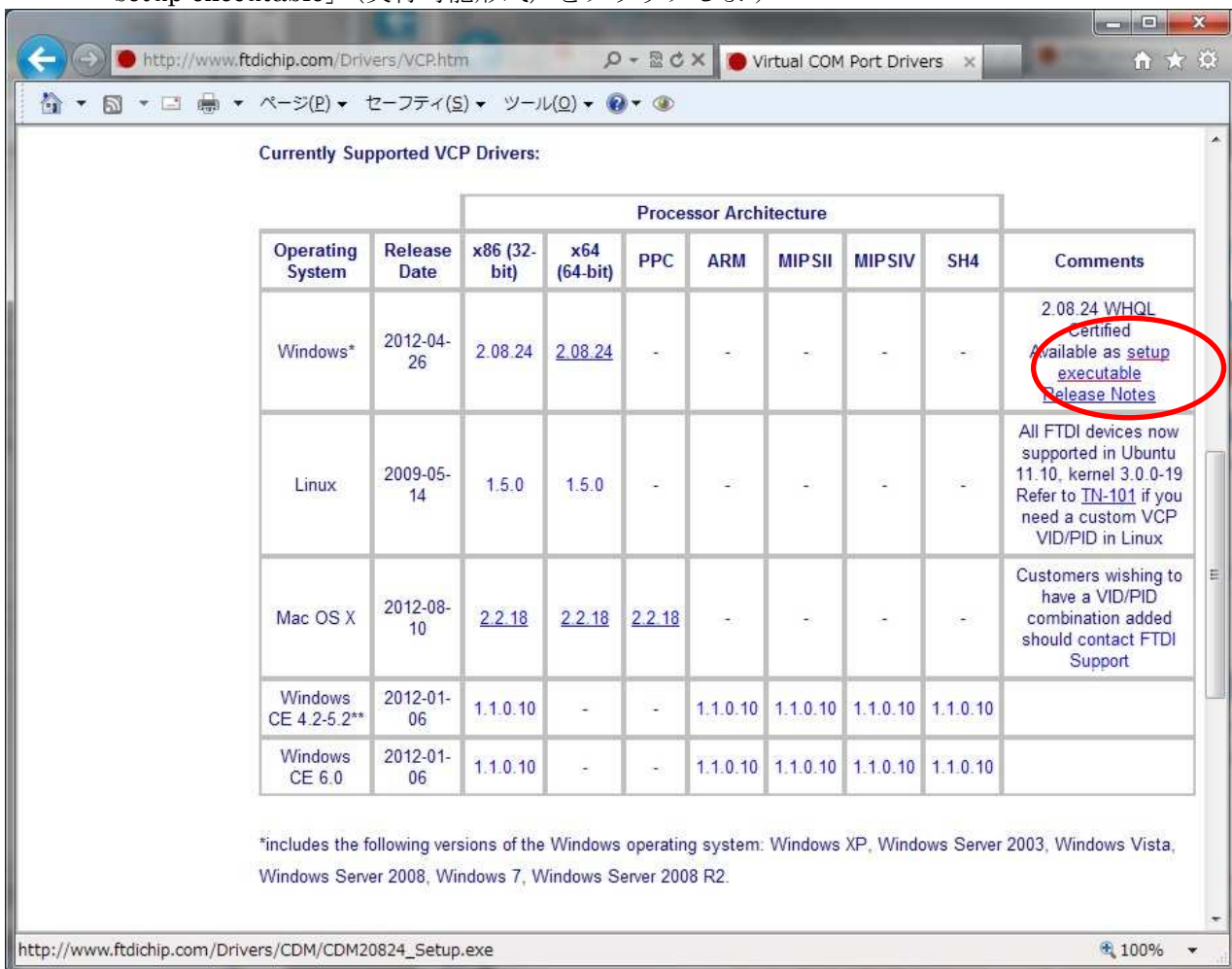
3. ドライバーのページを開きます (Drivers をクリック)



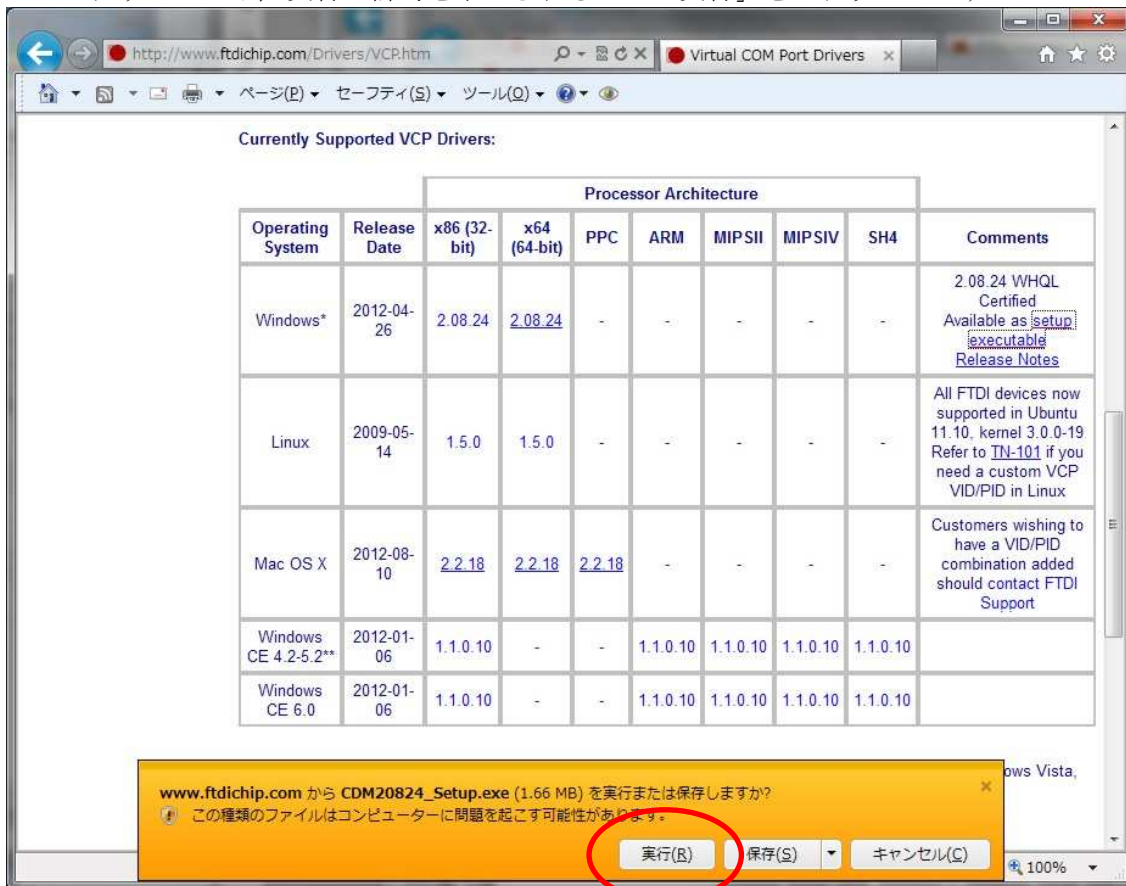
#### 4. VCP Drivers のページを開きます



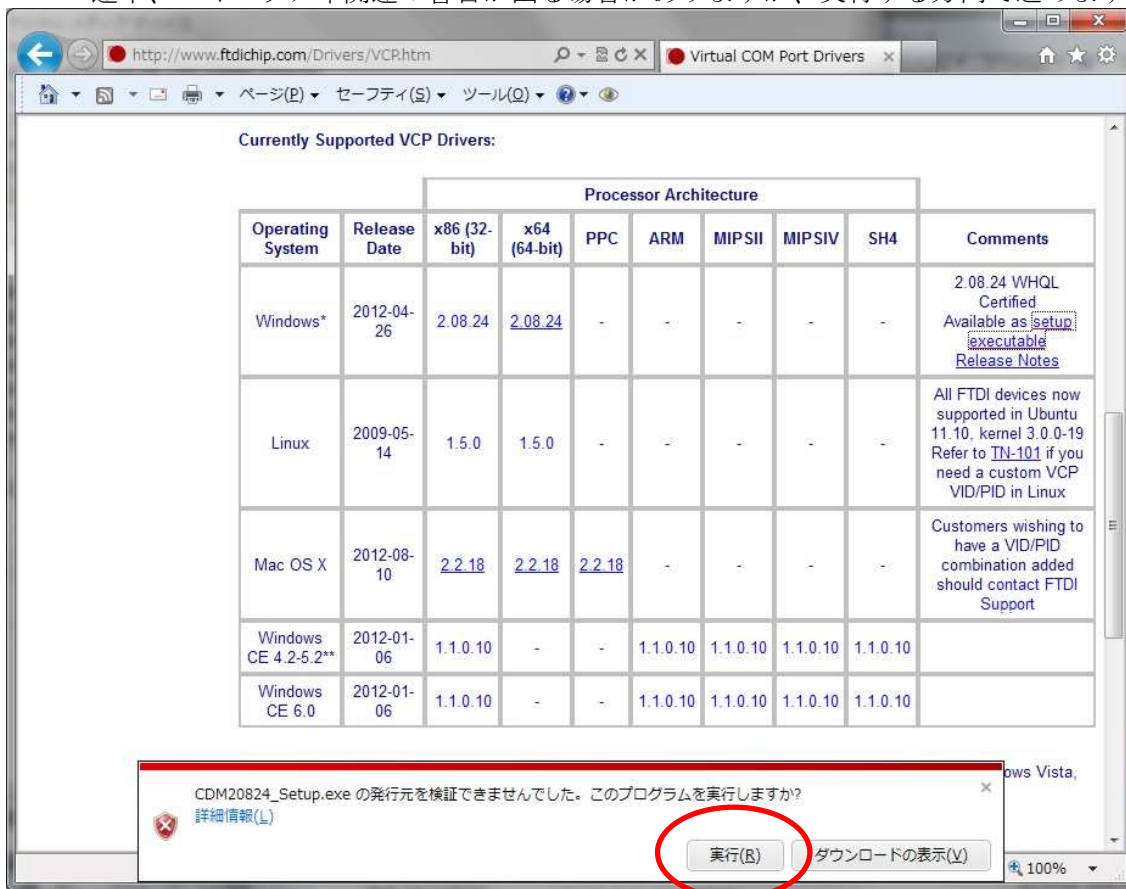
#### 5. ページの中に各種OS用のドライバソフトが並んでいるので、この中から Windows 用の「setup executable」(実行可能形式) をクリックします



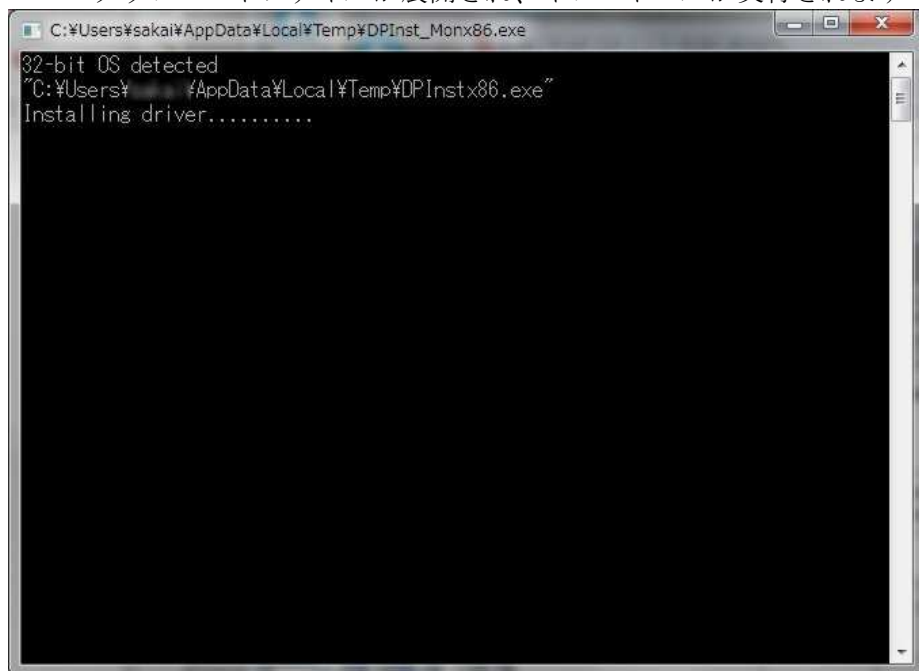
6. ダウンロード/実行の許可を求められるので「実行」をクリックします



途中、セキュリティ関連の警告が出る場合がありますが、実行する方向で進めます



ダウンロードファイルが展開され、インストールが実行されます



7. J 5 5 1 を接続して認識されるか確認します  
プラグ表示が出たら成功です

